

Subject: [HU-th-alumni:114] [HU-th-mg:98] 広大熱工学メルマガ91号(2014.10活動報告)
From: Yukihiro Matsumura <mat@hiroshima-u.ac.jp>
Date: 2015/05/09 23:15
To: ml-th-mg@ml.hiroshima-u.ac.jp

広大熱工学メルマガ91号(2014.10活動報告)

広島大学大学院工学研究科 熱工学研究室
(松村・井上・神名研究室)
松村幸彦
井上修平
神名麻智

日に日に暑くなってきて、夏を思わせる日もあります。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

広島大学ではクォータ制の導入を進めており、来年度から本格導入、今年度は一部の講義で試行を行っています。当研究室でも、スタッフの担当する講義が施行対象となっており、少し忙しいながらも、まとまって空けられる時間を有効利用できるように試みしています。講義の準備などは忙しくなりますが、逆にまとめて作業ができる利点もあるようです。その分、論文も多く出せるようにと考えて論文執筆に力を入れています。

今回はJR東海で活躍しているOBの中嶋様から寄稿をいただいています。

■ 寄稿（中嶋様）

平成22年度熱工学研究室卒業の中嶋と申します。現在はJR東海でリニア関係の仕事に携わっています。まだ、5年目の若手ですが、熱工学研究室の在籍者に向けて少しだけアドバイスをしたいと思います。

皆さん社会人になるとテストがなくなるとは思っていますか？社会人は結果が全てで、その功績に応じて出世していく。これが私が社会人になる前に想像していた姿です。皆さんの中にもそう思っている方もいらっしゃるのではないのでしょうか？しかし、本当にそうでしょうか？

実際は違います。上司に資料を提出する際の文章の書き方、期限を守っているか、咄嗟の上司の質問に対して適切な回答ができるかどうか等、常にあらゆる角度から見られています。社会人はその立ち振る舞いから全てがテストされているのです。

学生生活を謳歌することはもちろん人生の中でもいいことだと思います。学生生活は人生のほんの一部でしかなく、何年か経った後、やり残したことに對して後悔しても仕方がないからです。

しかし、社会に出て自分がやりたい仕事を進めていくためにはやはり、周りの方々にある程度納得してもらわなければなりません。

この様に話している私が熱工学研究室所属時代から現在に至るまで上記に述べたことが出来ていたかというところではありませんでした。

しかし、僥越ながら申し上げますと、様々なテストの仕組みを理解し、どう乗り越えていくのが良いのか早く気づいた人から色々な意味で得をしているように見えます。これから、同じ研究、遊びをするなら少しだけそんなこともあるのかと意識しながら生活を送ってみてください。考え方が少し変わるかもしれません。

長文になりましたが、今後とも熱工学研究室の発展を祈念しております。

■ 10月の学会発表、講演等

<論文・総説（査読あり）>

Toyokazu Miura; Akihisa Kita; Yoshiko Okamura; Tsunehiro Aki; Yukihiro Matsumura; Takahisa Tajima; Junichi Kato; Yutaka Nakashimada: Evaluation of marine sediments as microbial sources for methane production from brown algae under high salinity, *Bioresource Technology*, 169, 362-366 (2014. 10)

<講演>

松村幸彦: 木質バイオマス利用動向～FITによる発電事業の可能性, 木質バイオマス発電セミナー, 2014. 10. 7, 大阪.

松村幸彦: バイオマスの超臨界水ガス化への化学工学的アプローチ, 第24回BMIRC研究会, 2014. 10. 16, 飯塚.

Thachanan Samanmulya: 5個のアミノ酸、グリシン、アラニン、バリン、ロイシン、およびプロリンの超臨界水ガス化特性, 第24回広島大学バイオマスイノベーションセミナー, 2014. 10. 22, 東広島.

<その他>

松村幸彦：世話人，第24回広島大学バイオマスイブニングセミナー，2014.10.22，東広島.，東広島.

松村幸彦：解説，第24回広島大学バイオマスイブニングセミナー，2014.10.22，東広島.，東広島.

神名麻智：司会，第24回広島大学バイオマスイブニングセミナー，2014.10.22，東広島.

○関連トピックス

JCREN2015 は愛媛で2015年12/5-7の日程で開催です。講演申し込みはまだ始まっていませんが、愛媛でお会いできるのを楽しみにしています。

研究室のホームページは <http://home.hiroshima-u.ac.jp/hpthermo/> です。過去のメルマガも読めます。共同研究、奨学寄付金、受け付けています。ご連絡は mat@hiroshima-u.ac.jp までお願いします。
なお、メルマガの配信停止の連絡、お気づきの点、コメントなどはmat@hiroshima-u.ac.jpまでお願いします。
(@は半角に変えてください。)